

『まんしょん又左衛門』さんをご存じですか

ネットで遊んでいると、たまたま次のような記事が目にとまりました。まずはご一読下さい。2004.05.28 / 住宅購入情報収集はネットで

「三井不動産販売では、ネットをきっかけとした成約件数は1万1322件（前年度145%）取扱高3902億円（同143%）で、成約件数は1997年のネットによる情報提供開始以来はじめて1万件を突破したようです。うちもまずネットで情報収集していました。

ネットの利点は時間を問わないことですね。ここいいなと思ったら、夜中の12時でも明け方でも資料請求できます。資料請求すると資料がどかっと、郵送または宅配メール便で届くのですが、かなりかさばっちゃって邪魔になります。

こういうご時世なんですから、電子媒体で配布するのは普及しないですかね？資料は全てPDF。サイズが大ききようならCDROMを郵送で。ついでに、部屋の間取りシミュレーションソフトなんかもいっしょにもらえたらいいかなと。

経験からですが、意外とあとでめんどくさいのが、メールでの情報提供を希望した場合。いろいろ物件をさがしているときは、有益な情報がメールで来たりもするのですが、マンション買った後だと、もういらんですよ。

で、このメール受信の解除方法がわかりやすく明示しているところと、そうでないところがあります。情報提供メールの受信はちょっと気をつけたほうがいいかもしれませんね。

うちはいまだに数社から新物件案内などのメールが届いています...」（原文のまま）

この記事を投稿したのは、まんしょん又左衛門さん。私が見つけたのは、又左衛門さんのBlog（<http://matazaemon.air-nifty.com/mansion/> / ココログで作成）でした。

ところで、この『まんしょん又左衛門』（コラム / 住宅関連お役立ちサイト）が実に新鮮で面白いのです。それに、又左衛門さんは地獄耳。2004.06.30 / 住宅金融公庫が顧客情報紛失「住宅金融公庫南九州支店（熊本市）で、熊本、大分、宮崎、鹿児島4県の顧客183人の個人情報を書いた返済の延滞者リストを紛失していたようです。職員が南九州支店からリストを持ち帰った際、岡山駅までの新幹線車内で紛失したとのこと。こういうご時世なんだから、もっと徹底的に管理してもらいたいですかね...」という記事も.....。

さて、又左衛門さんのホームページ『まんしょん又左衛門』へ飛んでみると、これがまたクールで「マンション購入体験記」（<http://homepage3.nifty.com/matazaemon/event/>）としてますます人気が高まりそう。又左衛門さんは昨年1月に分譲マンションを契約・購入し、10月末に無事入居したふっつーのサラリーマン（本人による自己紹介）。この普通のところがポイントなのかもしれませんね。

『不動産Webフラッシュ』Discoveryと連動！ <http://www.fdj.com/discovery/>